

水害に 備えましょう

水害は、事前に情報を収集して早めに避難することで命を守ることができる災害です。

いざというときに備え、日ごろから水害に対する正しい知識を身に付けておくことが大切です。

問合せ 防災課防災管理係 ☎内線492

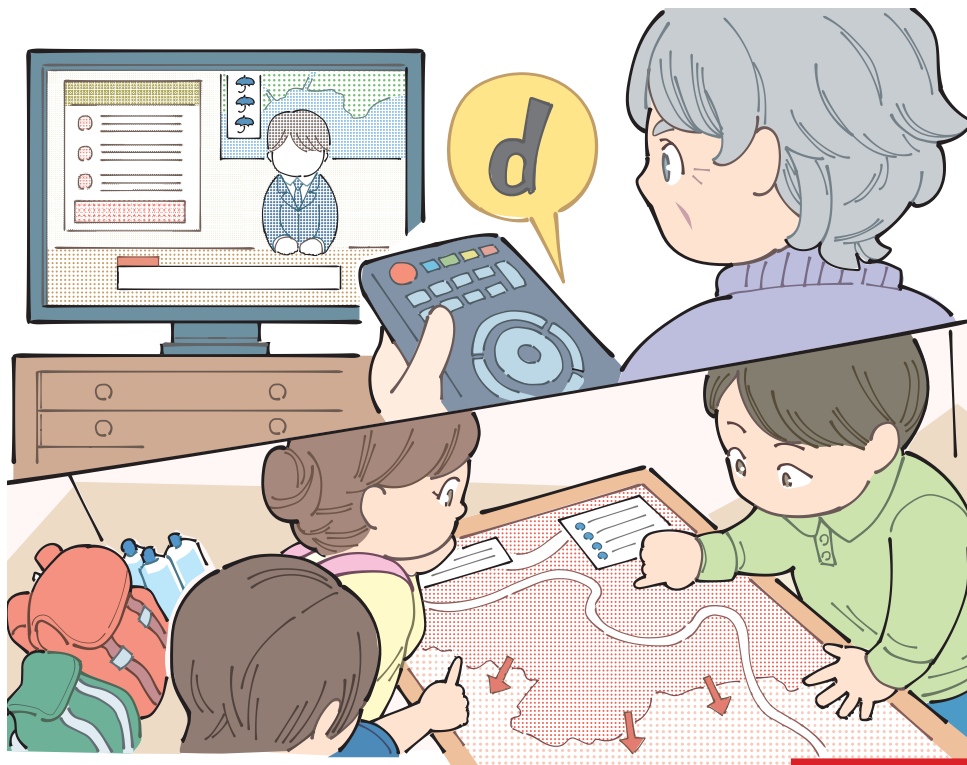
日ごろから確認しよう

情報収集方法を確認

気象情報や河川の水位情報等の収集方法を確認しましょう。テレビリモコンの「dボタン」を押すと災害情報を確認することができます。

避難方法・避難場所を確認

「荒川区防災地図(水害版)」や「荒川区防災アプリ」等で水害時の避難方法・避難場所を確認しましょう。



いざというときに行動しよう

高台に避難しましょう

荒川の氾濫による水害の場合は、早めに高台(谷中墓地、上野公園一帯、文京区方面、北区田端・中里方面等)に避難しましょう。浸水が始まり、避難する時間がない場合等は、近隣の高い建物や自宅の上層階に避難しましょう。

※集中豪雨等により下水道から水があふれて起こる水害の場合は、早めに建物や自宅の上層階に避難しましょう

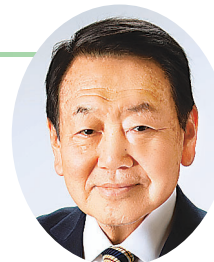


4・5面 「水害対策の知識を身に付けよう」を紹介します

▶水害から身を守るために

区では、荒川の決壊による洪水や土砂災害への備えとして、ハザードマップの作成による避難方法・場所の周知や緊急避難建物の確保等を行って参りました。また、水害発生時に区民の皆様へ迅速かつ的確に避難勧告等の情報を発信するため、防災行政無線をはじめとする情報伝達手段の充実・強化を進めております。水害は、事前に情報を収集して早めに避難することで命を守ることができる災害です。区民の皆様が「自分の身は自分で守る」という意識を持ち、的確に情報を収集し、命を守る行動をとっていただくことが大切です。

区は、これからも関係団体、関係機関と連携し、区民の皆様のご生命と財産を守るための対策をしっかりと強化して参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



荒川区長
にしかわ たいいちろう
西川 太一郎